四国の、日本の魅力を海外へ

コンテンツ発信で四国をより元気に!



四国への観光客誘致、地域産業の海外展開、地域経済の活性化等をさらに促進するため、映像コンテンツを海外発信するうえで必須となる権利処理の概要と、海外展開の取組事例を紹介するシンポジウムを開催します。

四国コンテンツシンポジウム in 徳島

日 時: 平成28年7月8日(金) 14:00~17:00

場 所: あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)

5階 「小ホール」(徳島市藍場町2丁目14番地)

定員: 70名(先着順)

【講演1】 「海外展開における著作権戦略の基礎」

一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構(BEAJ) 事務局次長 渡辺 圭史 氏

【講演2】 「ローカル局発海外発信ビジネスの取り組みと課題」

株式会社テレビ新広島 業務推進局 コンテンツ営業開発部 森 星嘉 氏

【講演3】 「テレビメディアと連動事業で効果的に地域産業の海外展開を支援

~伝統文化「藍染」を中心としたテレビ番組の活用で地域事業活性化~」

四国放送株式会社 編成局 テレビ編成部長 武知 浩史 氏

四国放送株式会社 報道技術局 報道情報センター部長 芝田 和寿 氏

主催:四国総合通信局、四国コンテンツ協議会、四国情報通信懇談会

≪講師プロフィール≫



一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構(BEAJ) 事務局次長 渡辺 圭史 氏

放送コンテンツの海外ビジネスの方法は、番組販売、フォーマット販売、共同制作などがあり、すべてに共通する課題は、著作権戦略の理解と実行である。著作権戦略は、海外ビジネス担当者だけでなく、制作その他多くの部署の人々とともに理解・実行しなければならないものである。著作権戦略の基礎を、放送コンテンツ海外展開促進機構(BEAJ)の経験を踏まえてお話しさせていただく。



株式会社テレビ新広島 業務推進局 コンテンツ営業開発部

全国に先駆けて海外発信ビジネスに取り組み、2009年よりフランスにて実施してきた海外での番組放送を、今後インバウンドや市場規模の急拡大が見込まれるASEANマーケットをターゲットに、2014年よりタイでも放送開始。ASEAN地域での海外発信ビジネスの将来性と、ローカル局として取組みを持続していくための方法と課題についてお話しする。



四国放送株式会社 編成局 テレビ編成部長

武知 浩史 氏

星嘉

海外の視聴者が、テレビ視聴からインバウンドや新しい事業展開などの行動を喚起するには、番組と連動した事業展開が欠かせない。実体験してもらう事が重要だが、テレビ番組は実体験までの動機づけとして、効率的にわかりやすく、マスに訴求できる最も有効なメディアである。

四国放送が昨年度台湾で展開した、藍染事業を中心とした施策をご紹介する。



四国放送株式会社 報道技術局 報道情報センター部長

芝田 和寿 氏

台湾での藍染事業と連動した番組では、台湾と徳島の藍染職人による共同開発を追った。 天然素材や伝統技法にこだわった交流からは「工芸品」の枠を超えた新製品が誕生する。 徳島の藍染職人を招いた展示会やワークショップには木工やデザイン、企業の商品開発 者までさまざまな分野の「若者たち」が集まった。そこにはものづくりの新たな可能性 の創造と後継者の育成に力を注ぐ、台湾の国家戦略があった。

<お問い合わせ・お申込み先>

四国総合通信局 電気通信事業課

- ◆ 参加申込みは以下のいずれかの方法でお申込み下さい。
 - ① インターネットでのお申込み

http://shikoku-ict.jp/?p=5587

上記URL(四国情報通信懇談会ホームページ)の申込みフォームからお申し込み下さい。

② e-mailでのお申込み

shikoku-contents@soumu.go.jp

上記アドレスに、件名を「四国コンテンツシンポジウムin徳島」として、本文に氏名、所属企業・団体、

連絡先(e-mailまたは電話番号)を記入の上、お送り下さい。

③ FAXでのお申込み 以下の参加申込書に必要事項を記入の上、お送り下さい。 ★ シンポジウム終了後、情報交流会を開催します。 (17時から45分程度、無料)

「四国コンテンツシンポジウムin徳島」参加申込書

四国総合通信局 電気通信事業課 宛 FAX:089-936-5014

氏 名	所属企業・団体	連絡先 (e-mail または 電話番号)	情報交流会 出欠

申込期限: 平成28年7月4日(月)